



おおたこういち
太田幸一 議員
「新政クラブ」

児童生徒の不登校や自殺 子供に寄り添う取組を継続

「道路の危険箇所」
連絡のお願い：市
HP



道路パトロールカー

質問した事項

12人の議員の一般質問を紹介します。掲載しきれなかったほかの質問は、深川市議会YouTubeチャンネルや一般質問通告表で御覧いただけます。

深川市議会
YouTube
チャンネル



一般質問通告表



- 太田 幸一** 議員…04
 - ・児童生徒の不登校や自殺
 - ・多発する道路陥没崩落事故はなぜか
- 辻本 智** 議員…05
 - ・介護人材の確保は喫緊課題
 - ・CO₂排出量削減に向けた実行計画
- 田畑 陽美** 議員…06
 - ・高齢者支援の取組状況は
 - ・男女平等観に立つ教育・学習の推進
- 佐々木一夫** 議員…06
 - ・市立病院の調査委員会報告
 - ・公益通報者の異動は不当労働行為
- 小田 雅一** 議員…07
 - ・納内診療所の老朽化対策は
 - ・納内市街地での建物浸水被害対策は
- 宮澤 孝司** 議員…08
 - ・中心市街地の公共施設整備
 - ・新校務支援システム導入について
- 大前 昭代** 議員…08
 - ・障がい者スポーツに支援を
 - ・「安心ハイヤー」の自己負担軽減を
- 山本 時雄** 議員…09
 - ・コロナワクチンの交接受種
 - ・デマンド交通乗合タクシーについて
- 北村 薫** 議員…10
 - ・深川産米消費拡大への取組
 - ・市内小中学校におけるいじめの現状
- 北名 照美** 議員…10
 - ・要求し約束は単純収賄罪
 - ・チケット授受がなかったことの証拠
- 松本 雅祐** 議員…11
 - ・医療費助成を高3まで拡充
 - ・高校生の希望者に学校給食の提供を
- 田中 昌幸** 議員…12
 - ・深川駅周辺に複合化施設を
 - ・市の職員数と職員費の推移と実態は

Q コロナ禍で社会がきゅきゅとすると、児童生徒の不登校及び自殺の件数が過去最多であると文部科学省が発表した。深川市教育行政としても子供の心に寄り添った対策が必要と考えるがいかがか。

A 市内の小中学校では、地域が一体となり、子供たちの成長を見守っていただけるよう、学校だよりの配布や地域参観日の実施、コミュニケーション・スクールなどの取組を通して、社会に開かれた学校としての教育活動を行っています。子供に寄り添い、子供が健やかに育つ環境づくりを推進することが必要と考えているため、今後これらの活動を継続し、学校と家庭、地域が一体となった学校運営に努めます。

Q 令和元年度の国土交通省の統計によると、道路陥没の原因は管路施設等によるものが70%を占

A 国土交通省では、道路陥没などの事故を未然に防ぐ、予防保全的な維持管理が重要と捉え、電磁波レーダーを搭載した車両による路面下の空洞

調査などを実施しています。本市では、道路パトロールで道路面のたわみなどの異常を発見した際は、アスファルト舗装の一部を切り取り、舗装面の下に空洞がないかを確認しており、今後も市民が安心して道路を利用できるように、適切な道路の維持管理に努めます。



つじもと さとし 議員
「モ・レラ(静かな風)」

介護人材の確保は喫緊課題

今後どう支援できるか検討

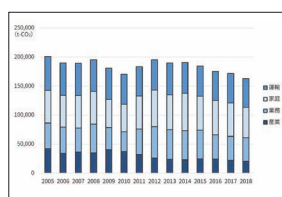
Q 医療と介護の現場での担い手確保は喫緊の課題となっている。市内の事業所では外国人介護士養成の取組を進めており注目されているが、その事業概要と安定雇用に向けた行政支援の考え方を伺う。

A 市内では2つの法人が外国人人材の受入れを

Q 「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく地方公共団体実行計画の策定と取組が求めら

A 環境省により、全国各自治体の部門、分野別CO₂の排出量推計が公表されており、本市は平成17年度の約20万トンから、30年度は約16万3千

部門別CO₂排出量の現況推計：環境省HP



本市におけるCO₂排出量の推移

トンまで減少し、傾向としては製造業をはじめとする産業部門の排出量の減少が特に大きくなっています。また、平成29年度の排出量における、人口が近い市町村との比較も公表されており、本市は類似規模の自治体と比べ、排出量は低い傾向にあります。



さ さ き か ず お
佐々木一夫 議員
「新政クラブ」

市立病院の調査委員会報告 同意ない録音行為があった

深川市立病院診療
放射線課に関する
調査委員会：市HP



深川市立病院



た ば た は る み
田畑陽美 議員
「民主クラブ」

高齢者支援の取組状況は 介護予防等の新規事業実施

◎ 高齢化が進む本市では、住み慣れた地域で安心・安全に暮らしていただけるよう、これまでも各種支援や多くのサービスの提供を行っているが、今年度の介護予防や生活支援などの取組状況について伺う。

◎ 予防教室を実施したほか、平成29年度から行っている生活支援体制整備事業を皆さんに知ってもらえるよう、地域での支え合い活動について考える地域フォーラムを初めて開催しました。今後も、これら介護予防や生活支援事業を継続し、さらに内容の充実を図りながら、

地域の活性化の推進につながる、より効果的で継続性のある事業を展開したいと考えています。

◎ 男女平等観に立つ教育・学習の推進
男女平等意識の形成は幼児期からの教育などが大きく関わっているとされている。学校教育

◎ 各学校の授業は国の学習指導要領に基づき実施され、社会科、家庭科、公民科や道徳、特別活動等を中心に、男女平等や男女共同参画に関わる内

容が盛り込まれています。また、教科以外においても、グループ編成は性別で判断しないなど、性別によって分けることのない教育活動を行っており、今後も子供たちが性別などの違いにとらわれず、男女共同参画社会を担う人間形成に向けた取組を継続します。

介護予防事業：市HP



男性のための介護予防教室

市調査委員会の報告書では、録音することは良好な職場環境に支障を来すとまとめられているが、チェックを要求した管理職員と営業担当者が不適切な会話をする職場環境が良好だとする論拠は何か。

で、調査対象である音声記録の録音者は結果的に不明ですが、ヒアリング調査において職場内で相手の同意を得ない録音行為が頻繁にあると複数の職員から証言があったため、調査委員会では調査項目とは別の側面から報告書に記載すべきという意見があり、相手の同意

を得ずに録音することは良好な職場環境を維持する上で支障を来すと記載したものです。

勤行為だと北海道労働局も答えている。市として労働局に確認しないのは、意図的な不作為ではないか。

ておらず、労働条件に変更は生じていないため、不利益変更に当たらないと判断しています。人事異動に関しても、地方公務員法第17条を根拠とし、任命権者の裁量権の範囲において行ったものであることから、北海道労働局への確認が必要であるとは考えていません。



おだまさいち 議員
小田雅一 「公政クラブ」

納内診療所の老朽化対策は 地域の状況等も踏まえ研究

納内診療所は建設から56年が経過しており、診察時は暖房を入れていても寒いとの声を聞く。現在の診療実態に合わせた施設整備が必要と考えるが、これまでの施設整備状況と深川市の考えを伺う。

年は暖房機器の大規模改修、26年は建物1階の内部改修、令和2年は診療所再開にあたり電気受電設備の更新及び一部内部改修、3年は寒さ対策のために1階内窓サッシの取替改修を実施しています。今後の施設整備については、新たに着任された日斐医師の意向を確認

し、患者数や地域の状況等も踏まえ、どのような方策が取れるか研究していきます。

でも発生しているが、国営かんがい排水事業神竜二期地区の事業によってどのような効果があるか伺う。

増加が見込まれ、沿線流域の浸水被害を防ぐことが可能となります。また、普通河川の吉野川に流入する雨水の一部を、北海道の管理である納内幌内川へ流下させる放水路を設けることにより、納内駅北地区の浸水被害や道路の冠水が解消されるものです。

深川市立納内診療所：市HP



納内診療所



おおまえ あきよ
大前昭代 議員
「民主クラブ」

障がい者スポーツに支援を 合宿対応や施設整備を実施

出産サポート「安心ハイヤー」事業
：市HP



障がい者スポーツ団体の合宿



みやざわ たかし
宮澤孝司 議員
「令和公明クラブ」

中心市街地の公共施設整備 複合施設を視野に入れ検討

北海道公立学校校務支援システム：
北海道HP



中央公民館

◎ 中央公民館の建て替えとバスターミナル等を含めた公共施設整備は適宜検討が進められており、取組内容は今後、具体化していくと思うが、現時点での整備の方向性や今後の進め方、スケジュール等を伺う。

◎ 中央公民館の建て替えとバスターミナルの複合施設での整備を視野に入れ、JRやバスなどの交通結節点としての機能強化が図れるJR深川駅周辺を中心に検討していきます。今後は、庁内の推進体制を整え、市民や議会、関係機関・団体から意見を伺うなど

◎ 検討を進めていき、建て替え時期などのスケジュールは、これから決定していくことになります。

新校務支援システム導入について

◎ 最新の校務支援システムは、教職員の大規模な事務負担軽減や、情報共有による子供へのきめ細

かな指導の充実が期待できるため、多くの自治体で採用されている。本市の新システム導入の考えを伺う。

◎ 北海道共同利用型校務支援システムを導入した場合、幅広い情報の共有が可能となり、子供たちへのきめ細かな指導の充実などが期待できるほか、導入済みの市町村から転入した教職員は、異動後もスムーズにシステムを使用できるなど、導入のメリットは大きいと考えます。一方で、導入費用や年間利用料など、毎年、多額の負担が必要になることから、現システムのサポート終了後に向け、導入を検討します。

障がい者と健常者の区別なく、誰もがスポーツを楽しめるよう、障がい者スポーツの環境整備や支援体制を整える事が大切だと思うが、本市における障がい者スポーツ団体の合宿実績と対応を伺う。

〔A〕合宿実績としては、日本パラ陸上競技連盟な

どの合宿が、平成30年度は34人で延べ327泊、令和元年度は15人で延べ90泊、2年度は1人で2泊、3年度は11月までに東京パラリンピックに出場した陸上競技選手ら6人で延べ85泊となっています。合宿期間中の福祉車両レンタカーの貸出し

やロードコースの砂利など障害物の除去など、施設整備では便器の洋式化などを行っています。

「安心ハイヤー」の自己負担軽減を

〔Q〕本市では、陣痛時に妊婦さんを病院までスムーズに送り届ける、出産サポート「安心ハイヤー」

事業の利用料金は実費自己負担となっている。料金を全額助成もしくは一部助成する考えについて伺う。

〔A〕自己負担額の助成については、平成27年度から妊婦健康診査通院等支援事業において自家用車、公共交通機関等に係る通院費用を助成しており、

令和元年度からは、妊娠・出産応援交付金事業、通称「コウノトリ応援プラン」を実施していることから、これらを活用いただきたいと考えています。が、安心ハイヤーは満足度が高い事業であることから、今後とも事業内容の周知について一層工夫していく考えです。



やまもとときお
山本時雄 議員
「令和公明クラブ」

コロナワクチンの交互接種 案内文や広報で丁寧に説明

〔Q〕新型コロナウイルスの3回目の接種は、1・2回目のワクチンとは種類が異なる交互接種が認められている。市民の不安を解消するため、丁寧な説明をするべきだと思うが、市としての対応を伺う。

〔A〕本市においては1・2回目の接種と同様に、3回目接種においても、ファイザー社製ワクチンを用いる予定をしています。令和4年1月以降で、ファイザー社製ワクチンが不足する場合は、モデルナ社製ワクチンを用いる可能性もあると考えています。その際には、接種券発送時の案内に使用するワクチンを明記し、

交互接種の安全性を丁寧に説明するほか、広報やホームページ等でも周知を予定しています。

デマンド交通乗合タクシーについて

〔Q〕デマンド交通「納内経由菊丘線」は、令和3年10月4日の実証実験スタートから早2か月が経

過し、公共交通を維持できたことを地域の方々は大変喜んでいいる。これまでの乗車実績と今後の課題等を伺う。

〔A〕乗車実績については、10月は運行便数が14便、うち乗合利用が9便で延べ利用者は42人、11月は運行便数が19便、うち乗合利用が8便で延べ利

デマンド交通「納内経由菊丘線」：市HP



デマンド交通乗合タクシー

用者数は37人、2か月間の乗合率は約5割です。今後の課題等として、地域への浸透が不十分、運行日が少ないなどの意見があるため、関係地域の町内会長と意見交換を行うほか、運行実態のデータ分析や利用者の声を参考にし、運行ダイヤ等の検討を進めていきます。



きたなてるみ
北名照美 議員
「日本共産党」

要求し約束は単純収賄罪 収賄罪として思慮できない

深川市立病院診療
放射線課に関する
調査委員会：市HP



深川市立病院



きたむら かおる
北村 薫 議員
「公政クラブ」

深川産米消費拡大への取組 広く深川産米のPRを図る

◎ 令和3年、JAきたそらちのゆめぴりかが、全道コンテストにおいて最高金賞を受賞したことは、作付農家としても大変喜ばしいニュースである。深川産米のさらなる消費拡大に向けた考えが何かあれば伺う。

米の配布や、こめっち&そばフェアの開催、札幌市での空知フェアへの出展・販売、道の駅での新米即売会のほか、JAきたそらちが行う米のネット販売等での送料の支援などを行っています。今後、国が示す販路拡大等対策を積極的に活用するとともに、ホームページ

ジなどによるコンテストでの最高金賞受賞の周知など、広く深川産米のPRを図る考えです。

◎ **市内小中学校におけるいじめの現状**
近年、いじめ等が原因で子供が自殺してしまつ、大変残念な出来事が全国的に起きているが、

◎ 令和3年6月のアンケートにおいて、嫌な思いをしたことがあるとの回答は、小中学校合わせて153件であり、各学校での聞き取り調査の結果、いじめと認知された

のは、小中学校合わせて35件でした。いずれも、わざとぶつかられる・悪口を言われるといった友達同士のトラブルなどでしたが、相当の期間学校を欠席するような重大事態と認められた案件はなく、9月末時点で全て解決済みであることを確認しています。

ゆめぴりかコンテスト2021
：市HP



最高金賞のゆめぴりか

Q 公務員がその職務に
関して、賄賂を受受・要
求・約束した場合に単純
収賄罪が成立するとなっ
ている。市立病院におけ
るプロ野球観戦チケット
のやり取りは単純収賄罪
に該当すると思うがい
かが。

A 収賄罪については、
第3回定例会で答弁した

とおりですが、刑法第1
97条では「公務員が、
その職務に関し、賄賂を
収受し、またはその要求
もしくは約束をしたとき
は、5年以下の懲役に処
する」と規定されていま
す。この賄賂というのは、
いろいろな解釈があると思
いますが、市立病院診
療放射線課に関する件に

については、職員がその職
務に関して便宜を図る等
の事案は確認できません
でしたので、収賄罪とし
ては思慮できないものと
考えます。

チケット授受がな
かったことの証拠

Q 私が議場で示した、
市立病院放射線課管理職

員のプロ野球観戦チケッ
ト要求メールと録音は客
観的な動かぬ証拠である。
これに対してチケットの
授受がなかったことを裏
づける客観的な証拠はあ
るか。

A 市立病院診療放射線
課に関する調査委員会の
ヒアリング調査において
収集した証拠等について

は、調査報告書の資料編
に添付しているとおりで
す。資料の中には、当該
職員が札幌ドームへプロ
野球観戦に行った際の観
戦チケットは、自ら購入
したものであることを証
明する書類なども含んで
おり、これらの書類を客
観的な証拠として添付し
ています。



まつもとまさひろ 議員
松本雅祐 「令和公明クラブ」

医療費助成を高3まで拡充 支援策として有効と認識

Q 子ども医療費支給事
業は、家庭の経済状況に
影響されず、子供の医療
機関への受診機会が確保
され、子育て支援に大き
な役割を果たしているが、
対象を高校3年生まで拡
充する考えについて伺う。

A 現在、中学3年生ま
での医療費を無料化して
いますが、対象を高校3

年生までに拡充した場合、
年間1千万円程度の費用
がかかるかと考えていま
す。対象の拡充は、子育て
世代への支援策の一つと
して有効なものであると認
識していますが、厳しい
財政事情もあることから、
国の支援策などを注視し
ながら、医療費の助成制
度について今後も検討し

ていく考えです。

高校生の希望者に
学校給食の提供を

Q 学校給食は、栄養バ
ランスの取れた食事が提
供されるため健康が保た
れ、保護者の朝の弁当作
りの負担軽減にもつなが
る。市内公立高校2校の
生徒や教員の希望者に、

学校給食を提供してはい
かがか。

A 北空知圏学校給食セ
ンターは1市4町で運営
している施設であること
から、市内公立高校への
給食の提供を行うとなれ
ば、4町への影響につい
ても確認する必要がある
と思いますが、希望者のみへの
給食の提供となると、数

量も限定され、これまで
給食組合と協議してきた
内容と条件が変わってく
ることから、改めて実施
方法等について給食組合
と協議を行うとともに、
市内公立高校の魅力づく
りとして期待できるとこ
ろもあるため、高校にも
意向を確認しながら検討
していきます。

子ども医療給付事
業：市HP



学校給食の一例

掲載以外の質問項目

質問内容は、深川市議会YouTubeチャンネルやホームページの一般質問通告表で確認できます。

深川市議会
YouTube
チャンネル



一般質問通
告表



たな かまさゆき
田中昌幸 議員
「民主クラブ」

深川駅周辺に複合化施設を

市民や団体から意見を伺う

深川市過疎地域
持続的発展市町
村計画：市HP



中央公民館

中央公民館の建て替
えとバスターミナル等の
複合化をJR深川駅周辺
で計画する際に、ワーケ
ーション基地やイベント
広場、憩いの場も有する
など、多機能化に向け広
く市民の意見を聴く考え
を伺う。

中央公民館やバスターミナル等の公共交通拠

点施設の整備は、まちなかの活性化や市民生活の向上等のためには必要不可欠な施設であり、令和3年9月に策定した過疎地域持続的発展市町村計画にも盛り込んでいます。施設の内容については、議員からの提言を参考にするとともに、今後、市民や議会をはじめ、中央

公民館の利用サークルやバス事業者などの関係機関・団体等から意見を伺うなどし、具体的な内容を検討していく考えです。

市の職員数と職員費の推移と実態は

深川市は、低いほどよいと言われる経常収支比率が道内都市中3番目

に低く、人件費比率が低いことが特徴で、財政状況は他市と比較して悪くないが、20年前・10年前と現在の職員数及び職員費の推移を伺う。

市立病院等を含めた職員総数は平成12年度が639人、一般会計分336人、22年度が総数510人、一般会計分23

5人、令和2年度が総数485人、一般会計分214人であり、20年間で総数154人、一般会計分122人減少しています。一般会計分の人件費の決算額は平成12年度が30億5547万7千円、22年度が21億6485万3千円、令和2年度が20億6462万3千円です。

■太田 幸一 議員

- ・世界の『経済不調』への拍車について
- ・『公益通報者保護法』の適用状況について

■辻本 智 議員

- ・公用車等のドライブレコーダー搭載に向けた取組について
- ・学校評価アンケートの取組について

■田畑 陽美 議員

- ・深川産そばについて

■佐々木一夫 議員

- ・コーヒーなき深川市道の駅カフェコーナーについて
- ・道の駅カフェコーナー新設時の決裁について
- ・道の駅テナント労働者への解雇予告手当の扱いについて
- ・市長の記者発表「チケット授受はなかったと思われる」の根拠について
- ・機械・電気等の事業者の営業の扱いについて
- ・診療放射線課管理職とF電機営業の会話について
- ・職員の公用パソコンの不正使用及び目的外使用について
- ・公益通報者等が行ったパワハラに対する処分の妥当性について
- ・職員の非違行為に対する処分基準の公開について
- ・マイナンバーカードとマイナポイントについて
- ・ICT教育・GIGAスクールについて
- ・新庁舎建設工事について

■小田 雅一 議員

- ・コロナ禍における観光振興について
- ・コロナ禍における特産品の現状について
- ・運転免許自主返納について

■宮澤 孝司 議員

- ・道路標識の設置について
- ・深川市の魅力発信について

■大前 昭代 議員

- ・ケアラーに対する支援について

■山本 時雄 議員

- ・新庁舎建設の現在の状況等について
- ・防災用備蓄品について

■北村 薫 議員

- ・市内小学校のプールについて

■北名 照美 議員

- ・選挙管理行政について
- ・教育行政について
- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・加齢性難聴者の補聴器購入補助について
- ・除雪費助成の実施について

■松本 雅祐 議員

- ・いじめにおける「いじめる側が100%悪い」という考えについて
- ・マイナンバーカードの取得推進について
- ・主権者教育について

■田中 昌幸 議員

- ・2022年度予算編成方針について